もっとも とうとくて おおきな やくそくを うけた ひとびとです



Ⅱペテロ1:1~4

イエス・キリストのしもべであり使徒であるシモン・ペテロから、 私たちの神であり教い堂であるイエス・キリストの義によって 私たちと筒じ簟い信仰を受けた芳安へ。神と私たちの堂イエスを知ることによって、驚みと平安が、あなたがたの堂にますます豊かにされますように。(1~2)

1. 神様の約束を受けた人々です

- (1) **尊 い信仰を持っている人々です II ペテロ1:1**
- (2) すべてのことを持っている人々です エペテロ1:3
- (3) 神のご性質にあずかる者です IIペテロ1:4

2. こういうわけですから、よりいっそう努力します IIペテロ1:5~7

- (1) 信仰には徳を エペテロ1:5
- (2) 徳には知識を Ⅱペテロ1:5
- (3) 知識には自制を IIペテロ1:6
- (4) 自制には忍耐を エペテロ1:6
- (5) 忍耐には敬虔を IIペテロ1:6
- (6) 敬虔には兄弟愛を IIペテロ1:7
- (7) 兄弟愛には愛を加えなさい エペテロ1:7



- 3. ですから、兄弟たちよ。ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたこととを確かなものとしなさい。 IIペテロ::10~11
- (1) 「つまずくことなど決してありません。」と言われました。 Iペテロ1:10
- (2) 「永遠の御国に入る恵みを豊かに加えられる。」と約束されました。 Iペテロ1:11



ペテロの手紙第二 背景のはなし



まうかいない。 おとまる 偽りの先生の 食けん けいこく 危険を警告するみことばです。

当時の教会には、多くの異端と知ることができない思想で、敬けんな生活と再臨の 希望を否認しました。

これによって、教会内部で多くの困難を経験しました。神の子どもが混乱する時期を勝ち抜くために信仰の上で揺れないようにとおっしゃっています。

ペテロのように手紙を書いてみよう

キリストにあって成長する信仰の友だちや、まわりの人に、イエス・ キリストのお名前で勝利できるように、励ましの手紙を書いてみよう

やくそくの こんげんに よって こたえを だしなさいと いわれました



Ⅱペテロ 1:12~21

それには何よりも次のことを知っていなければいけません。 すなわち、聖書の預言はみな、人の私的解釈を施してはならない、ということです。なぜなら、預言は決して人間の意志 によってもたらされたのではなく、聖霊に動かされた人たちが、神からのことばを語ったのだからです。(20~21)

1. キリストによって答えを出さなければ起きることがあります

- (1) みことばが成就されません ョハネ19:30
- (2) ちがうことをするようになります ガラテヤ1:6~8
- (3) さまよい、失敗するようになります ガラテヤ1:8



- 2. ですから、あなたがたはこれを知りなさいと言われました
- (1) いつも味わうべきです 未来のために IIペテロ1:12~15
- (2) 確実な証拠があります 主イエス・キリストの力と来臨を見た目撃者です IIペテロ1:16
- (4) 神様から受けたことです IIペテロ1:18~21
- 3. 今も成就しているみことばとキリストの力です。「いつでも」 IIペテロ1:21



いろぬり

イエス様が弟子であるペテロにくださった大きな喜びを考えながら、復活された イエス・キリストを生活で味わわせてくださいと祈って色をぬりましょう。



ペテロのように祈ってみよう

一苦しいことやつらいことに出会うとき、イエス・キリストが私の 教い主であることを信じて、神の子どもの権威を使って、現場で だまされないように祈りましょう。



このよに だまされては いけませんと いわれました



Ⅱペテロ 2:1~8

しかし、イスラエルの中には、にせ報言者も出ました。簡じように、あなたがたの中にも、にせ教師が親われるようになります。彼らは、滅びをもたらす異端をひそかに持ち込み、首分たちを費い取ってくださった宝を否定するようなことさえして、首分たちの身にすみやかな滅びを招いています。(1)

1. 異端にだまされないようにと言われました

- (1) にせ預言者が出ます **II**ペテロ2:1
- (2) にせ教師が現われます IIペテロ2:1
- (3) 作り事のことば (デマ、世論) をもって食い物にします IIペテロ 2:3

2. 世俗主義にだまされないようにと言われました

- (1) $\frac{\partial^2}{\partial t}$ を $\frac{\partial^2}{\partial t}$ した
 御使いたちを、 $\frac{\partial^2}{\partial t}$ されません $\frac{\partial^2}{\partial t}$ \frac
- (2) ソドムとゴモラの町を破滅に定めてみせしめとされました IIペテロ2:6
- (3) 情欲時代に刑罰のもとにおかれると言われました Iペテロ2:10



- 3. バラムの道に従った指導者にだまされないようにと言われました
- (1) 不義の報酬を愛して違う道に従う預言者バラムがいます Iペテロ2:15
- (2) 人はだれかに征服されれば、その征服者の奴隷となったのです Iペテロ2:19



ひょうげん 表現してみよう



契約のみことばを見つけましたか

「神様を信じないこの世で、どのように生きることを神様が願っておられるのか、みことばの中から操してみよう



しゅの ひを まちのぞむ めが なければ なりません



Ⅱペテロ 3:1~7

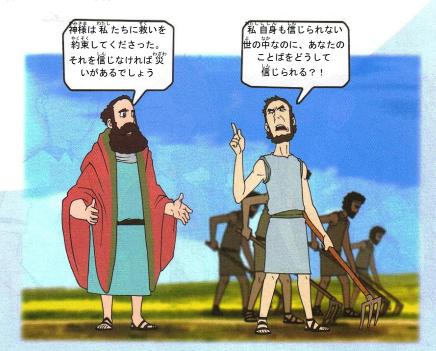
愛する人たち。いま私がこの第二の手紙をあなたがたに書き送るのは、これらの手紙により、記憶を呼びさまさせて、あなたがたのになり、記憶を呼びさまさせて、あなたがたのになって語られたみことばと、あなたがたの使徒たちが語った、主であり教い主である方の命令とを思い起こさせるためなのです。(1~2)しかし、今の天と地は、簡じみことばによって、火に焼かれるためにとっておかれ、不敬虔な著どものさばきと滅びとの自まで、使たれているのです。(7)

1. 愛する人たち IIペテロ3:1~7

- (1) みことばによって $\stackrel{cco}{n}$ を $\stackrel{cco}{n}$ を $\stackrel{cco}{n}$ を $\stackrel{cco}{n}$ を $\stackrel{cco}{n}$ を $\stackrel{cco}{n}$ に $\stackrel{cco}{n}$ で $\stackrel{cco}{$
- (2) 主が使徒たちに語られたみことばを態い起こしてください π ペテロ3:2
- (3) キリストの来臨の約束を拒否する人たちにさばきの日があることを知らせなさい IIペテロ3:3~7

2. 愛する人たち IIペテロ3:8~13

- (2) 約束のことを握らせておられるのではなく、忍耐深く、悔い敬めに進むことを 2^{**} がでおられます 1^{**} 1^{**
- (3) 神の日の来るのを待ち望みなさい IIペテロ3:12



- 3. そういうわけで、愛する人たち IIペテロ3:14~18
- (1) しみも傷もない者として、主の御前に出ることを願いなさい Iペテロ3:14
- (2) 主の忍耐は救いであると考えなさいと言われました エペテロ3:15
- (3) xいに誘いxいに誘いxまれて自分自身のxとなっことにならないようにしなさいと言われました x0.17



聖書クイズ ペテロの手紙第二3 章 のみことばを読んで、 答えを書いてみましょう。

1. 神様のみことばをあざける者は、神様の約束はどこにあるかと 言います。神様の約束はなんでしょうか?

2. 主の日はどのように来ますか?

3 聖書を曲解するとどのようなことが起きますか?

4. ペテロは、どんな思いで神様のみことばを置べ伝えつつ手紙を送ったのでしょうか。

でんどうしゃ こころ こうどう 伝道者の 心 で行動してみましょう。

> 学校で勉強したり、家で生活するとき、神様のみこころによって い 生きるために、どんな姿勢と行動をするべきなのか、考えてみよう